

鹿児島県漁海況週報

平成23年1月27日発行(1月20日～1月26日)
第2389報(旧暦:12月17日～12月26日/月齢15.7～21.7/潮汐:大潮～小潮)



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: http://kagoshima.suigi.jp/

【海況】

黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

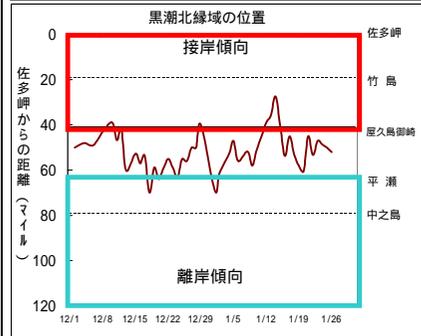
黒潮北縁域は1月26日現在、屋久島御崎の南11マイル付近にある。

黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は1月25日現在、61マイル付近にある。

定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、黒潮流域、与路島、甌海峡で0.1～0.6 昇温、佐多岬、中之島で変わらず、その他の海域で0.4～1.4 降温した。平年比較では、佐多岬、竹島、屋久島御崎で“著しく低め”、鹿児島、笠利崎、与論で“かなり低め”、黒潮流域で“やや低め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	21.6	+0.1	-0.5	やや低め
鹿児島	15.6	-0.4	-0.9	かなり低め
佐多岬	16.3	+0.0	-2.0	著しく低め
竹島	18.0	-1.0	-1.9	著しく低め
屋久島御崎	18.2	-1.4	-2.6	著しく低め
中之島	21.5	+0.0	-0.2	平年並
笠利崎	20.1	-0.3	-1.2	かなり低め
与路島	21.2	+0.6	-0.2	平年並
与論	20.6	-0.4	-1.1	かなり低め
甌海峡	16.1	+0.4	-0.4	平年並

鹿児島 - 那覇定期客船観測は1/26-27
串木野 - 鹿児島定期客船観測は1/26

【漁況】

今週の特徴

時化のために全体に低調な漁模様。

定量網

甌海域では、ブリ(3kg)が1日のみ60尾の入網。西薩南部海域では、メジナ(1kg)が1日のみ50尾の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、マアジ(30～50g)が1日のみ6トンの入網。大隅半島東部海域では、週計で45統がスルメイカ、マアジ小、サハ類中主体に16トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でカクチイワシ、ヒラソウダ、スルメイカ主体に1.9トンの入網。

キビナゴ刺網

甌海域では多い船で10箱/隻・日の漁。熊毛海域では多い船で10箱/隻・日の漁。

トビウオロープ曳網

種子島海域では、大ビを1日のみ60箱/統・日、屋久島海域では大ビを26～53箱/統・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ平網の漁況は下記の記事に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

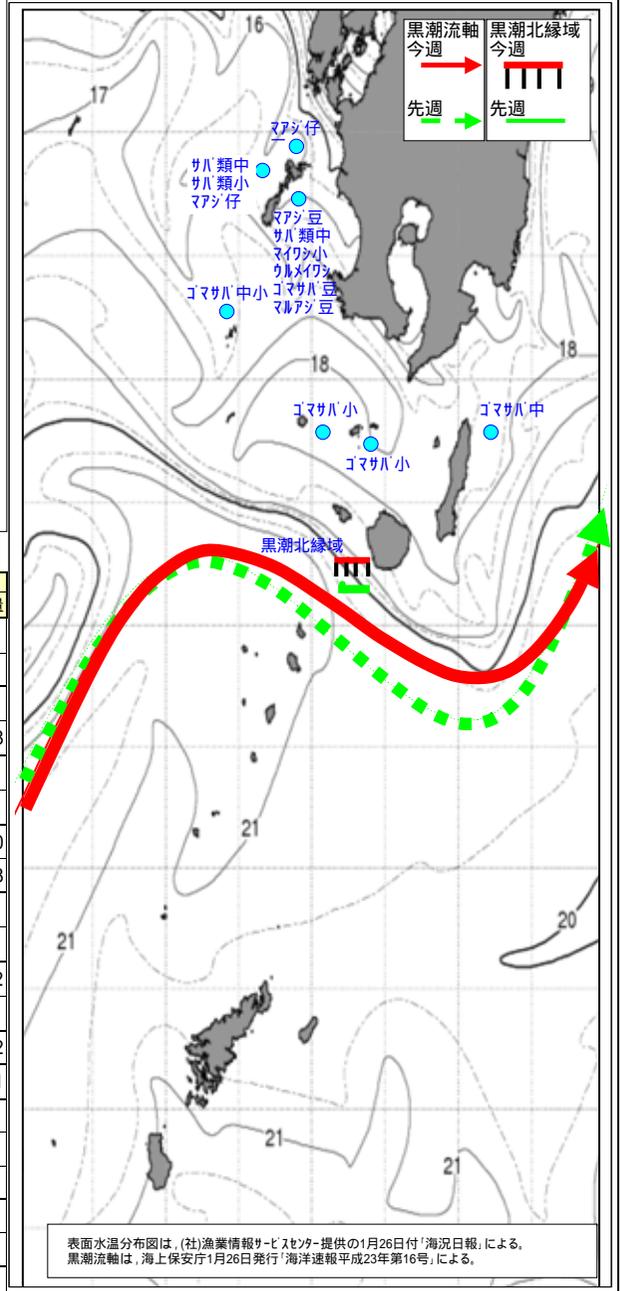
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前週		前年同期	
								隻数	漁獲量	隻数	漁獲量
旋網	阿久根	大	3	60	甌西 縄瀬	サハ類中36 サハ類小31 マアジ仔15	19.8	1	29	0	-
		中	2	20	甌東	サハ類中33 マアジ小30 ウルメイワシ24	10.0	3	12	0	-
	枕崎	大	2	42	甌東	マアジ豆83 ゴマサハ豆7 マルマアジ豆7	21.2	2	69	0	-
		中	6	169	湯瀬 宇治 種子島東 竹島	ゴマサハ小52 ゴマサハ中小27 ゴマサハ中11	28.1	8	187	1	8
	内之浦	中	1	0.2		マアジ豆100	0.2	0	-	0	-
	山川	中	0	-			-	0	-	0	-
計	大	6	102			17.0	3	98	0	0	
	中	8	188			23.6	11	199	1	8	
東海旋網	阿久根	0	-			-	0	-	0	-	
	枕崎	0	-			-	2	248	0	-	
棒受網	阿久根	0	-			-	7	5	1	0.2	
	内之浦	0	-			-	0	-	0	-	
定量網	内之浦	45	16		スルメイカ44 マアジ小16 サハ類中12	0.3	50	14	45	12	
刺網	阿久根	大	21	1	甌	キビナゴ100	0.0	45	3	25	1
		中	0	-			-	0	-	0	-
カツオ竿釣	枕崎	大	0	-			-	0	-	0	-
		小	0	-			-	0	-	0	-
		海旋	0	-			-	3	2,459	0	-
	山川	中	0	-			-	0	-	0	-
		海旋	0	-			-	2	1,613	0	-
瀬戸内	小	0	-			-	-	-	-	-	

ブリ銅付け

甌海域では、3～5kgサイズを100尾/統・日の漁。南薩海域では、4～5kgサイズを1日のみ50尾/統・日の漁。鹿児島湾口部薩摩半島側では、5kgサイズを15尾/統・日、8kgサイズを8尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、4～5kgサイズを40～50尾/統・日の漁。

その他

甌海域では、一本釣でメジナ(600g)を40kg/隻・日の漁。西薩海域では、刺網でヒラメ(1～1.3kg)を週計で50kg/隻、はえ縄でマダイ(2～3kg)を週計で100kg/隻、キダイ(300g)を週計で40kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でハチ(0.6～1.2kg)を30～50kg/隻・日の漁。熊毛海域では、一本釣でマダイ(4～5kg)を1日のみ50尾/隻、ゴマサハ(600～800g)を50～60尾/隻・日、ムツ(1～2kg)を24～30kg/隻・日の漁。奄美南部海域では、曳縄でキハダ(1～1.5kg)を20kg/隻・日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の1月26日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁1月26日発行「海洋速報平成23年16号」による。